

平成21年度 九州ブロックパッション in みやざき大会 開催要領

メインテーマ 「ものづくりをとおしてのコミュニケーション」
～ いろんな作業からひろがる情熱・連帯感 ～

- 1.開催日時 平成22年1月30日(土) 11:45受付開始
[研究集会] 12:50～17:30 [懇親会] 18:50～21:00
- 2.会場 [研究集会] 日南市生涯学習センター まなびピア内 アリーナ
住所:日南市木山2丁目4番44号
[懇親会] 日南漁業協同組合地方卸売市場内
[宿泊] 北郷フェニックス 100名 会場より車で25分
ホテルシーズン 50名 会場より車で5分
かんぼの宿 70名 会場より車で10分
丸新荘 20名 会場より車で15分

3.開催趣旨

日南市は、宮崎県の南部に位置し、東は日向灘に面し、西は都城市と三股町、南は串間市、北は宮崎市の3市3町に隣接している。また、市の海岸部(日南海岸)は、鋸歯状に岬や湾が続くりヤス式海岸で海岸線の美しさから、日南海岸国定公園として指定されており、一方、鰐塚山系、尾鈴山系の山々に囲まれた山間部には、集落が点在し、豊かな森林資源を有している。このように、日南市は透き通るような蒼い海と、緑の山々に囲まれ、一年を通して、温暖な気候に恵まれた自然豊かな町である。そういった温厚な地で、日頃の慌ただしさから解放され、これからを担う子供達と一緒に色々なものづくり又は色々な活動を通じて楽しみ、熱中し自分の中に潜んでいる子供の頃のような情熱的でピュアな心呼び覚まして頂きたい。又、みんなの情熱を形にした物は地域の方々に使って頂くと共に、町並み形成に役立てて頂き、我々建築士会(建築士)の人柄や存在を多くの人にアピールし、その名を幅広く浸透させたい。

4.予算 九州ブロック「パッション」宮崎大会の予算

(参加予定人数 会員450名 + 一般・関係団体100名程度) ※90万円

5.経費負担 懇親会費及び宿泊費は個人負担とし各県取りまとめの上、宮崎県事務局まで前納下さい。 宿泊場所につきましては、こちらで取りまとめの上振り分けさせていただきますので、あらかじめご了承下さい。

- ・懇親会費 5,000円
- ・宿泊費 6,040円～6,500円 別紙参与

6.参加者申込

申込方法 別紙(大会参加申込書)を各県取りまとめの上、Eメールでお送りください。
申込締切 平成21年11月16日(月)
入金締切日 平成21年12月21日(月)
参加申込書送付先 (社)宮崎県建築士会事務局

〒880-0802 宮崎市別府町2-12 宮崎建友会館3F

TEL (0985)27-3425 fax (0985)27-3698

E-mail: info@miyazaki-aba.or.jp

参加費・懇親会費・宿泊費振込先

宮崎県建築士会 日南支部事務局

宮崎銀行 吾田支店 普通預金 口座番号 110241

口座名 九州ブロックパッション in 日南 代表者 川原 伸也

追加・変更について 申込締切後の、宿泊についての追加・変更等は受付致しませんので、あらかじめご了承ください。(キャンプ等で部屋確保が困難なためご協力ください。)

※宿泊費・懇親会費については、入金締切後の払い戻しは出来ませんので、あらかじめご了承下さい。

7.会場案内 別紙参与

8.駐車場 まなびピア・油津小学校裏

平成21年度 九州ブロックパッション in みやざき大会

研究集会の部

1. 開催日時 平成22年1月30日(土) 12:50~17:30
2. 会場 日南市生涯学習センター まなびピア内 アリーナ
3. テーマ 「ものづくりをととしてのコミュニケーション」
～ いろいろな作業から広がる情熱・連帯感 ～
4. スケジュール
 - 9:00~ 準備開始
九州ブロック青年建築士協議会、女性建築士協議会(9:00~12:00)
 - 11:40~ 受付開始・開場 夢のまちコンテスト審査
 - 12:50~ アトラクション 日南市立油津中学校吹奏楽部による吹奏楽演奏
 - 13:10~ 開会式
開会の辞
九州ブロック会会長挨拶(3分)
九州ブロック女性建築士協議会会長挨拶(3分)
開催県会長挨拶(3分) ※宮崎県建築士会会長
実行委員長挨拶(3分) ※宮崎県建築士会青年委員長
来賓の祝辞(5分) ※日南市長様予定
 - 13:30~ 運営説明(5分)
 - 13:35~ 各参加場所に移動。到着次第説明を受けながら活動開始
 - ・物づくりは、各種グループに分かれ作成。
又、地元の子供達と一緒に作成する予定。詳しい内容は別紙にて
 - ・日向夏等宮崎の特産物を使っての料理レシピを紹介し実際に調理をする。作ったものに関しては懇親会場で提供する予定。詳しい内容は別紙
 - ・事前に参加者を募り、実際山中にて飼肥杉の苗つけを体験する。(雨天決行)
 - 17:00~ 作業終了・廻りの片付け
 - 17:15~ 閉会式
大会講評(5分) ※青年建築士協議会会長
次回全国大会担当挨拶(5分) 佐賀県
閉会の辞
 - 17:30~ 終了
各自、宿泊ホテル・懇親会場へ移動

九州ブロック建築士研究集会「パッション in みやざき」

懇親会の部

1. 開催日時 平成22年1月30日(土) 18:50~21:00
2. 会場 日南漁業協同組合地方卸売市場内
3. テーマ 「輪になって飲んで・食べて・かたろうや!!」
4. スケジュール
 - 18:50~ 霧島神社・獅子舞の披露
 - 19:00~ 開会
 - 開会の辞
 - 実行委員長挨拶
 - 乾杯
 - 19:10~ 懇談・余興
 - 各県挨拶・余興 (鹿児島・熊本・大分・沖縄・長崎)
 - 次回開催県挨拶
 - ・平成22年度建築士の集い 福岡
 - ・平成22年度全国大会佐賀大会 佐賀
 - 開催県挨拶 宮崎
 - 20:50~ 閉会の辞 宮崎県建築士会女性委員長
 - 21:00~ 閉会

つくっちみろかい

飼肥杉材を使っていろいろなものをつくろう！

(定員 280名 + 一般参加者)

● 内 容

- ・ 8名+一般数名 を1グループとし、35グループに分かれて、グループごとに与えられたものを作成する。
- ・ 完成物に関しては、1つ1つに記念の焼き印を施し、公共施設等に寄贈し、地域の方々に役に立てて頂く。
- ・ 作成物等のデザインは、宮崎県内の建築科及びデザイン科の生徒にてコンペを行い、有名デザイナーを審査委員長に招き、宮崎県建築士会青年・女性委員会及びパッション実行委員を交え選出した作品を使用する。

● 作 成 物 (予定)

- ・ ガーデニングテーブル 1台 × 12グループ = 12台
- ・ ガーデニングベンチ 1台 × 35グループ = 35脚
- ・ サイドテーブル付ベンチ 1台 × 23グループ = 23脚
- ・ プランターボックス 1台 × 35グループ = 35箱

● スケジュール

13:35～13:45	作業説明
13:45～16:30	作業
16:30～17:00	竹細工へ参加
17:00～17:20	片付け

- 参加費 無 料

くっちみろかい

日南のうまいものをつくってみよう!

にちなんしおどつ

今回のテーマ ものづくり の共同作業のひとつ 懐かしい調理実習 を日南市大堂津の漁業共同組合水産加工センターの皆さんとともに体験します。



おどつから新たに全国に発信されようとしています郷土料理の『おどつ天』と『魚うどん』を作ります。



- 募集人数 30名 (5名/班×調理台6)
- 各自準備していただく物 ・エプロン ・三角巾(バンダナ等でもOK)

作る量 ・おどつ天 約60枚/班 ×6班=360枚
 ・魚うどん 約25碗/班 ×6班=150碗

タイムスケジュール

所要時間	5分	5分	30分	2時間35分	10分	10分	5分
終了時刻	13:40	13:45	14:15	16:50	17:00	17:10	~ 17:15
大会会場 移動開始 13:35 まなびピア・アリーナ	調理実習室へ移動	着衣準備(実習室にて)	調理実演による工程説明	実習開始 → ※ひと班に指導員1名	試食 日南市漁業共同組合おどつ水産加工センターの紹介(会場にもパネル展示)	片付け	閉会式場へ移動 まなびピア・アリーナ

※レシピは、別紙参照



懇親会
18:50~

うえちみろかい

飢肥杉の苗付けを体験しよう！

(定員 90名 + 一般参加者)

● 内 容

「飢肥杉」は日南市付近に育成される杉ですが、その発祥は江戸時代までさかのぼり、飢肥藩の財政を助けるために当時の藩主伊藤祐慶が杉の植林を指示をしたのが始まりだと云われています。

材質の特徴として、浮力が大きい、強靱である、耐久力が大きい、弾力性があり曲げやすい、粘り気が強く、強い衝撃を受けても材が欠けたり裂けたりしないなどがあげられます。飢肥杉の特性を活かして江戸時代には主として船をつくる弁甲材として使われてましたが、時代が進につれ造船用木材の需要が激減している今、直一層の住宅用建築材への活用を進められています。

今回は、この「飢肥杉」の苗、約500本を植樹しようといった企画です。



※参考写真になります。実際の場所とは異なります。

● 各自準備するもの

写真みたいな場所での作業になります。汚れても良い作業しやすい服や履き物として百姓たびや長靴等、タオル、帽子などをご準備下さい。

※ 必要に応じて雨具（合羽など）

- 植樹場所
日南市吉野方山中（予定）

- スケジュール

13:35～14:35	開催会場より植樹場所に移動 (バス移動+駐車場より徒歩移動 約15分)
14:35～14:45	現地説明・飼肥杉について説明
14:45～15:50	植樹
15:50～16:10	片づけ
16:10～17:10	開催会場へ移動

- 参加費 無 料

九州ブロック建築士研究集会「パッション in みやざき」

観光の部 (2日目)

～ 日南満喫半日の旅 ～

● スケジュール

- 8:00 日南市役所に集合
- 8:00～8:20 日南市文化センターの見学及び説明
- 8:30～9:10 バスにて移動
- 9:10～10:00 鶴戸神宮にて見学及び参拝
- 10:00～10:40 バスにて移動
- 10:40～12:20 飫肥城下町を散策
- 12:20～12:35 バスにて移動
- 12:45 解散

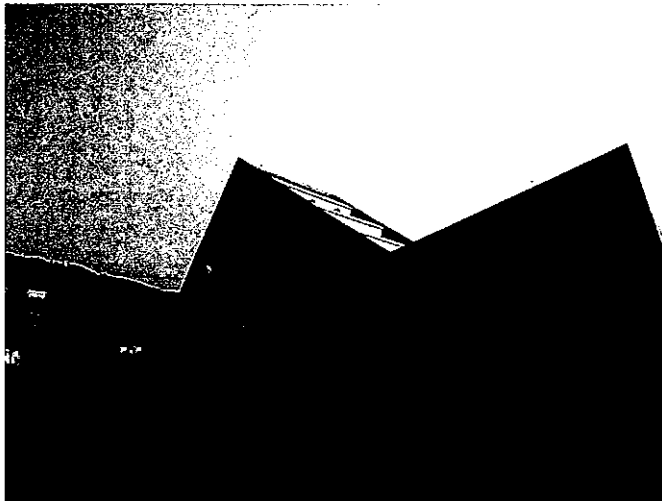
● 最低募集人員 20 名

● 参加費用 2,500円

※ 最低人員に満たない時は、中止とします。ご了承下さい。

◆ 日南満喫の旅 (2日目 観光の部)

●日南市文化センター



宮崎県では最も早い昭和 37 年に多目的文化ホールとして開館した。丹下健三研究室による設計で、日南海岸の波状岩をデザインした傾斜面ばかりのコンクリート打放し仕上げ建築だったが、今現在大規模な改修工事が内外とも行われ、建築当初の面影は形状だけになった。

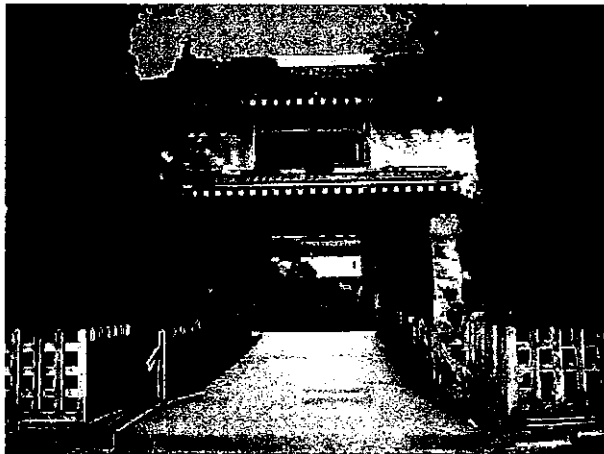
上部写真：現在の文化センター

上部写真：現在の文化センター

下部写真：建設は改修以前の文化センター



● 飢肥城下町

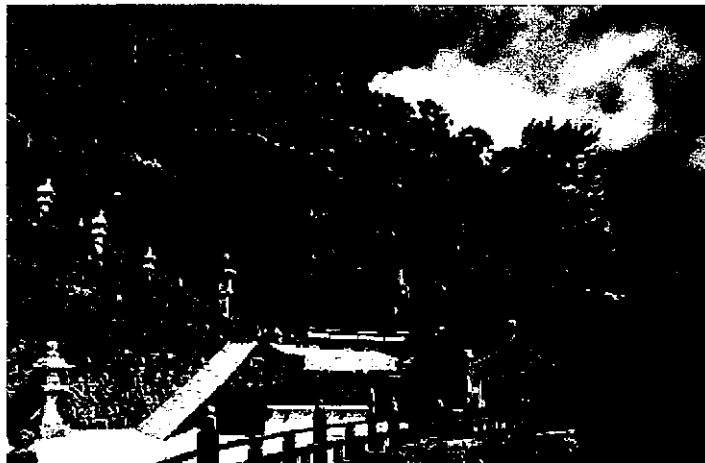


飢肥城は古くは「飢肥院」の跡とも云われているが、何時頃創建されたかは明らかでない。長禄二年(1458年)島津の族将「新納忠統」を志布志城から飢肥城へ移し、伊東方の押へにしているのもそれ以前の築城と考えられている。

文明16年(1484年)伊東祐国(六代佐土原藩主)が飢肥城攻防初戦をはじめてから、天正15年(1587年)伊東祐兵(十九代飢肥藩初代)が豊臣秀吉の九州征

伐の功により朱印によって飢肥城へ入城するまで約百年の我が国における最長攻防戦が行われたのである。以来、約300年伊東藩の居城であった。

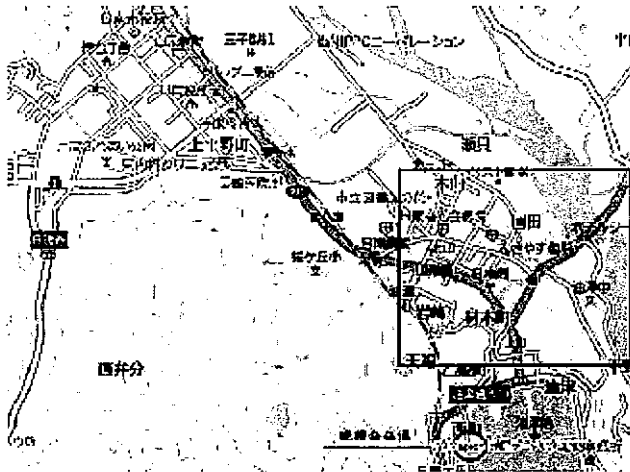
● 鵜戸神宮



日南市宮浦地区、鵜戸崎と呼ばれる岬に鵜戸神宮はある。地元では親しみを込めて「鵜戸さん」と通称し、人々の信仰を集める。規模、知名度ともに宮崎県南では屈指の神社で、特に海岸の断崖の海蝕洞の中に本殿が建つという特異さがよく知られ、日南海岸の観光地のひとつとして訪れる人も多い。正月には海からの初日の出が見られることもあって近隣から多くの初詣客を集めている。

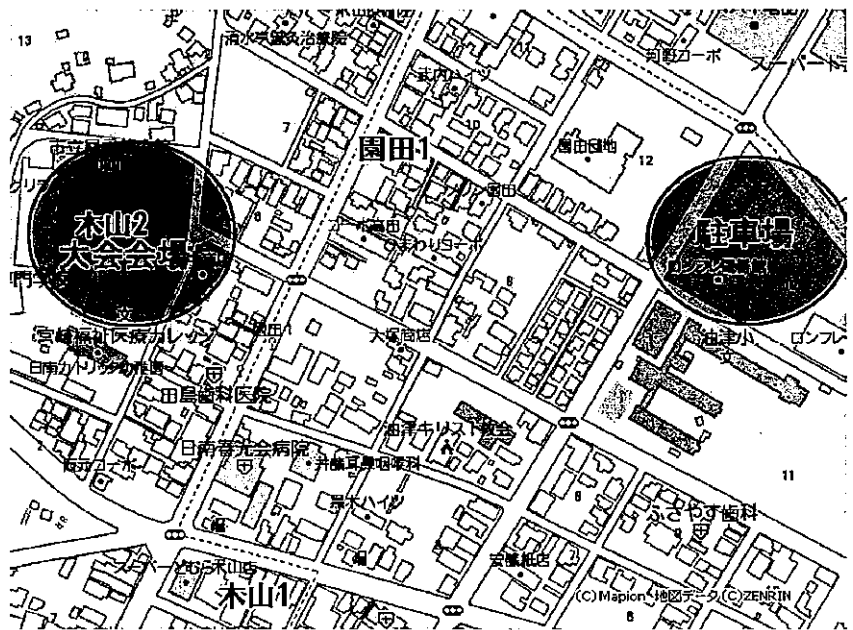
また、鵜戸神宮は日本神話に語られる山幸彦・海幸彦の伝説の舞台となった場所として知られる。

大会会場及び懇親会会場への交通アクセス



『会場』
日南市生涯学習センター
まなびピア

『懇親会会場』
日南漁業協同組合卸売市場



● 電車／ 宮崎駅より日南線志布志方面に乗車。油津駅にて下車。油津駅より徒歩15分

車／ 宮崎自動車道を宮崎方面へ終点まで。ICを通過後日南・青島方面へ。そこより、国道220号線を日南方面へ南下。ICから会場まで約1時間。

※ 2日目の観光の部に参加される方へ
集合場所は日南市役所駐車場になっています。市役所の場所は、左上段地図内左上付近に示してあります。ご参考下さい。